

## 研究の進め方および体制

本事業は、国土交通省による建築基準整備促進事業としてアシス株式会社が受託し、(独)建築研究所、(社)日本建築あと施工アンカー協会との共同研究によるものである。調査・研究は、委員会を設置して、委員会の議事内容に基づき行った。

調査期間 平成 22 年 7 月 17 日 ～ 平成 23 年 3 月 10 日

事業責任者	村上 雄 四	アシス株式会社 (事業主体者)
共同研究者	川上 正 夫	(社)日本建築あと施工アンカー協会
共同研究者	福山 洋	(独)建築研究所
	濱崎 仁	(独)建築研究所
	向井 智 久	(独)建築研究所
	諏訪田晴彦	(独)建築研究所
管理技術者	細川 洋 治	アシス(株)
技術担当者	田島 祐 之	アシス(株)
	地濃 茂 雄	新潟工科大学・工学部建築学科 所属
	中野 克 彦	新潟工科大学・工学部建築学科 所属
	柏崎 隆 志	千葉大学・大学院工学研究科 所属
	寺村 悟	電気化学工業(株) 所属
	高橋 宗 臣	日本ヒルティ(株) 所属
	水上 剛	日本デコラックス(株) 所属
	西田 聖 二	旭化成ケミカルズ(株) 所属
	水野 雅	ユニカ(株) 所属
	相葉 雅 史	サンコーテクノ(株) 所属
	大森 正 秀	(社)日本建築あと施工アンカー協会参事
技術協力者	曾我 幸 剛	峰岸(株) 所属
	沼田 真 吾	ユニカ(株) 所属
	平田 昭 彦	日油技研工業(株) 所属
	藤山 知 繁	フィッシャー ジャパン(株) 所属
事務担当者	土肥由貴子	アシス(株)
	亀之園 修	(社)日本建築あと施工アンカー協会事務局長
	大場 充	(社)日本建築あと施工アンカー協会事務局

## J C A A内長期許容応力度検討委員会

総責任者	川上正夫	(社)日本建築あと施工アンカー協会会長
委員長	細川洋治	(社)日本建築あと施工アンカー協会最高技術顧問
委員	宮澤茂	(社)日本建築構造技術者協会
	池田憲一	(社)日本建築構造技術者協会
	渡邊茂雄	(社)建築業協会
	渡辺一弘	(独)都市再生機構
	中對浩之	(独)都市再生機構
	大垣正之	岡部(株)所属
	寺村悟	電気化学工業(株)所属
	高橋宗臣	日本ヒルティ(株)所属
	水上剛	日本デコラックス(株)所属
	西田聖二	旭化成ケミカルズ(株)所属
	水野雅	ユニカ(株)所属
	相葉雅史	サンコーテクノ(株)所属
	大森正秀	(社)日本建築あと施工アンカー協会参事
	曾我幸剛	峰岸(株)所属
	沼田真吾	ユニカ(株)所属
	平田昭彦	日油技研工業(株)所属
	藤山知繁	フィッシャージャパン(株)所属
オブザーバー	村上雄四	アシス株式会社
事務局	亀之園修	(社)日本建築あと施工アンカー協会事務局長
	大場充	(社)日本建築あと施工アンカー協会事務局

# 平成 22 年度建築基準整備促進事業最終成果報告書

—あと施工アンカーの長期許容応力度に関する検討調査—

## 目 次

1章	はじめに	1-1
1-1	背景	
1-2	本事業の内容と課題	
1-3	課題解決のための検討項目	
2章	引張応力に対する実験計画と結果	2-1
2-1	実験計画	
2-1-1	試験体概要	
2-1-2	加力計画	
2-1-3	計測計画	
2-2	実験結果	
2-2-1	破壊性状	
2-2-2	耐力・変形性状	
2-3	まとめ	
3章	せん断応力に対する実験計画と結果	3-1
3-1	実験計画	
3-1-1	試験体概要	
3-1-2	加力計画	
3-1-3	計測計画	
3-2	実験結果	
3-2-1	破壊性状	
3-2-2	耐力・変形性状	
4章	樹脂硬化物の圧縮応力に対する試験計画と結果	4-1
4-1	背景と実験計画	
4-2	実験シリーズ I	
4-2-1	試験体概要	
4-2-2	試験方法	
4-2-3	実験結果	
4-3	実験シリーズ II	
4-3-1	試験体概要	

4-3-2	試験方法	
4-3-3	実験結果	
4-3-4	考察	
4-4	実験シリーズⅢ	
4-4-1	試験体概要	
4-4-2	試験方法	
4-4-3	実験結果	
4-4-4	考察	
5章	FEM 解析による検討	5-1
5-1	調査目的	
5-2	調査方法	
5-2-1	解析対象試験体	
5-2-2	解析概要	
5-3	調査結果	
5-4	まとめ	
6章	ひび割れに関する文献調査	6-1
6-1	調査目的	
6-2	調査概要	
6-3	調査結果	
6-4	まとめ	
7章	長期許容応力度の提案及び標準試験法の基礎資料	7-1
7-1	長期許容応力度	
7-1-1	あと施工アンカーを用いた接合部の長期許容引張力	
7-1-2	あと施工アンカーを用いた接合部の長期許容せん断力	
7-2	長期応力に対する設計方針と留意点	
7-3	長期許容応力算定に関する標準試験法のための基礎的検討	
7-3-1	引張クリープ	
7-3-2	せん断クリープ	
7-3-3	樹脂硬化物の圧縮試験	

別紙1 第1回「あと施工アンカーの長期許容応力度に関する調査」共同研究者打合わせ議事録  
 別紙2 第2回「あと施工アンカーの長期許容応力度に関する調査」共同研究者打合わせ議事録  
 別紙3 第3回「あと施工アンカーの長期許容応力度に関する調査」共同研究者打合わせ議事録  
 別紙4 第4回「あと施工アンカーの長期許容応力度に関する調査」共同研究者打合わせ議事録